

よんでネット*

夏号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会



ゴブリン書房
[933ラ]

探検家 キャサリン・ランデル 越智典子訳

飛行機の墜落事故でアマゾンのジャングルに残されたのは4人の子どもたち。探検家に^{おぼ}懂れるフレッド、皮肉屋のコン、動物好きのライラとその弟のマックスだ。4人は生きて帰るために、力を合わせて食料を集め、火をおこし、いかたごを作り上げる。

ある日フレッドは、この場所に以前、誰か人がいたという^{いんせき}痕跡を見つけ…。

美しくない青春 小手鞠るい

美しいものに / 囲まれていたい / うつくしい言葉 /
うつくしい風景 / うつくしい花 / うつくしい心 /
うつくしいまなざし / (後略)

^{たちばな}立花ミモサが11歳になった年、戦争は始まった。
その日常は次第に戦争の影におおわれていく。
敗戦後、ミモサは思った。

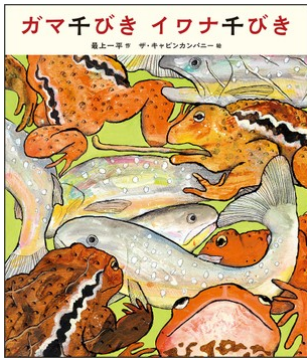
—戦争に^{うば}奪われてしまった青春。ちっとも美しくなかった青春。無念なこの思いの^{たけ}丈を、わたしは詩に書きたい。—



さ・え・ら書房
[913コ]

ガマ千びき イワナ千びき

最上平作
ザ・キャビンカンパニー絵



文溪堂

[E・絵本のコーナー]

滝つぼに、ガマガエルがいた。そこにイワナがやってきて、いきおいをつけて滝をのぼろうとする。おちてはのぼり、岩にぶつかっては おち…。

「どうしてのぼろうとするの」「滝の上に行ってみたいんだよ。」大あらしのあと、イワナのすがたはどこにもなかった。

イワナは滝をのぼったにちがいないとガマはおもい…。

ビーチコーミング小事典

林重雄 著

拾って楽しむ 海の漂着物

浜辺は陸と海が交わる所。そこで出会う貝殻^{かいがら}や流木、ビーチグラスなどの漂着物を、集めたり観察することを“ビーチコーミング”といいます。この本ではビーチコーミング歴25年の著者が、今までに出会った漂着物を紹介しています。中にはクジラの骨やヒスイなどのお宝も！その他、浜辺歩きの楽しみ方やおすすめの海岸も載っています。さあ 浜辺へ出かけよう！

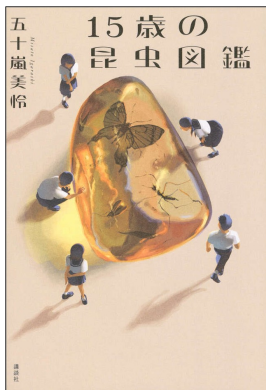


文一総合出版

[407ハ]

15歳の昆虫図鑑

五十嵐美怜



講談社

[913イ]

常に他人の意見に合わせている真優^{まゆ}。同性に好意を抱いていることに悩む健都^{けんと}。狭い世界から飛び出していきたい航平^{くわへい}。寂しさからSNSにのめりこむ咲。そんな4人は中3の夏休みに、ホテルのすむ川の清掃ボランティアをすることに。きっかけは虫好きの変わり者、吉岡さんという女の子。4人を昆虫にたとえる吉岡さんの言葉でそれぞれの心が動き始める。